



NEWS !

藤田医科大学×農福連携マルシェ：学園祭で広がる地域共生

10月25日、藤田医科大学学園祭と愛知県開催の「あいち農福連携マルシェ」が連携、5つの福祉事業所が出店します。

大学で初めての開催で、学生、教職員、病院患者、医療スタッフ、地域の皆さんに、障害者の方たちが作った野菜、食べ物等を販売できるよう準備中です。

写真は、以前に開催されたマルシェの様子です。



ひと言メモ

あいち農福連携マルシェ

愛知県が、厚生労働省の地域生活支援事業費等補助金を用いて、農福連携の認知度向上と販路拡大を目的に、障害者就労施設や農福連携に取り組む農家が育てた農産品・加工品を販売するイベント。2016年から始まっています、今回が10年目になります。

愛知県は、12月7日（日）にメインイベントを、Hisaya-odori Park（テレビ塔北側）で開催するよう計画しています。

学園祭出店団体

障害者が働く事業所が出店します

- ・ あおぞら福祉作業所（豊明市沓掛町）  
ブランド椎茸「霜降しいたけ」の販売としいたけの収穫体験も企画しています。
- ・ グローアップウイング（岡崎市羽根町）  
岡崎餃子の販売と、着物リメイク、小物販売・ワークショップを行います。
- ・ むぎの花（豊明市二村台）  
天然酵母のパン販売とカフェを運営。当日は、パン販売を予定しています。
- ・ 無門福祉会（豊田市高町）  
地域の休耕地8haで野菜・米作りを展開。当日は、野菜販売を予定しています。
- ・ わっぱ知多共働作業所（武豊町富貴）  
パン販売の材料を自分たちで育成、農産物、ジャム、漬物、餅などの販売を予定。

解説

学園祭のイベントとして実施

本事業は、学生団体の発案で企画、当センターが、「一般社団法人 自然栽培パーティ全国協議会」と調整、開催します。自然栽培パーティは、豊田市の社会福祉法人無門福祉会の磯部竜太事務局長が理事長を務めています。

磯部さんには、昨年11月に本学で開催した農福連携、地域共生社会への理解を深める映画「種まいて 水やって 自然栽培パーティ」上映会開催時のトークイベントに登壇いただきました。



連絡先

藤田医科大学 地域共生社会推進センター

センター長 堀江 裕

【事務局】 〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98

藤田医科大学2号館3階 学事部学事課

0562-93-2653 c-inclusive@fujita-hu.ac.jp

URL: <https://www.fujita-hu.ac.jp/c-inclusive.html>

